

寸言

レニショー株式会社
取締役副会長

大石 真澄



英国企業に30年

本年10月に入会致しました英国企業のレニショー株式会社で、副会長として統括しています大石真澄と申します。弊社は主に精密測定分野におけるセンサーを主な製品として日本の顧客の皆さまに30年以上に渡りご愛顧いただいております。

当社創業者のSir David McMurtryは18歳でRolls-Royce社に入社し、持ち前の研究心と抜群のスキルが評価され、30歳にして当時のRolls-Royce Bristol本社の副チーフデザイナーに就任、この間、おもに航空機エンジンの開発に携わりました。

コンコルドエンジン開発プロジェクトに携わっているときに、それまでの3次元測定の計測精度の粗さゆえに満足する結果が得られず、自身で計測用タッチトリガープローブを開発したのが当社の起源1970年です。1973年にRenishaw Electrical Ltdとして発足した当社は、1984年にロンドン証券市場に上場し、現在のRenishaw PLCとなりました。

ロンドンから西に車で1時間半ほどのGloucestershire、wotton-under-edgeの閑静な街にかつての古城を改装した本社と主力工場を構え、現在世界32カ国に現地法人を設立して販売、並びにエンジニアリングサービスの充実努めております。従業員は約3,300名を配し、昨年度売上高は約400億円、また研究開発型企業として経営展開する当社は創業以来R&D活動に毎年度、売上高の15%以上を投入しております。

日本市場では、1982年に日本法人を設立し、当時のFA（ファクトリーオートメーション）の時流に応え、製造現場で活躍する工作機械や、3次元測定機などの計測にかかわるアプリケーションとしてタッチプローブを販売、

サポートしてまいりました。

特に日本市場の測定に対する品質保証の要求の厳しさは、製品の仕様や精度と合わせても世界で類を見ないくらいの厳しい顧客市場であります。

具体例として上げますと、欧米企業における製品品質保証は往々にして不良率で議論されますが、日本では不具合1件について2度と同様の不具合を発生させないための改善対策を要求されます。勿論、航空宇宙産業分野での構成部品や製品の信頼性は群を抜いて高いことは承知しておりますが、その製造現場で活躍されている部品加工機械や3次元測定機を通して皆さまの要求に応じてまいりました。

現在、民間航空機エンジンの需要増に向けた生産設備投資需要が旺盛であり、当社としても10年にわたり開発継続してまいりました測定の高速化や、トレーサビリティの確立、並びに測定の自動化、無人化の要求に応えるべく革新的な測定アプリケーションを市場投入してまいりますので、特に当工業会の皆様にはあらゆる製造、測定の現場で、貢献できるものと確信しております。

英国企業に30年、これからも日本市場における高い企業信用を継続するために、日本と英国の異なる企業文化、習慣、環境などを融合させ成果に繋げていけるよう、邁進してまいります。

最後になりますが、欧米企業と対等に渡り合うコツの一つ、理不尽な要求など交渉にいきづまってしまった場合には、相手にピシッと一言、アンフェアだろう・・・と。相手の顔色が本気モードに変わります、是非お試しあれ。